

## 市内の放射線量の測定について

市では、富士見公園を定点として放射線量を測定しています。  
問合せ 環境保全課環境保全係(内) 226

### ▼定点（富士見公園）の放射線量測定結果 単位： $\mu\text{sv}/\text{h}$ （マイクロシーベルト／時間）

測定日 (各日午前9時)	天候	測定高さ		
		5 cm	50 cm	1 m
4月 8日(月)	晴れ	0.061	0.058	0.065
4月 5日(金)	晴れ	0.059	0.065	0.062
4月 3日(水)	雨	0.066	0.064	0.061
4月 1日(月)	晴れ	0.063	0.064	0.061
3月 29日(金)	曇り	0.063	0.063	0.067
3月 27日(水)	雨	0.069	0.072	0.066

国際放射線防護委員会の2007年勧告によると、平常時に一般の人（子どもを含む）が1年間に浴びる放射線量の限度は、1ミリシーベルト（1,000マイクロシーベルト）とされています。

年間1ミリシーベルトを、環境省による自然放射線量を含む時間当たりに換算すると0.23マイクロシーベルト／時間（この値には、内部被曝は含まれていません）となります。

0.23マイクロシーベルト／時間以下であれば、健康への影響を及ぼすレベルではないと言われています。

測定方法	測定値の算出	地表から5 cm、50 cm、1 mの高さで1分間の放射線量（ガノマ線量）を5回測定し、その平均値を測定値とします。
測定日時	毎週月・水・金曜日の午前9時	測定場所
測定器	環境放射線モニタRADI (PA-10)	検出方式
定点測定の結果	シンチレーション式	0.0

### ▼小・中学校、市立保育園、学童クラブの放射線量測定結果

測定地点	天候	測定高さ		
		5 cm	50 cm	1 m
<b>3月 21日(木)</b>				
羽村東小学校	晴れ	0.055	0.053	0.051
羽村西小学校		0.060	0.060	0.055
富士見小学校		0.064	0.059	0.057
栄小学校		0.063	0.059	0.060
松林小学校		0.068	0.067	0.064
小作台小学校		0.065	0.067	0.064
武蔵野小学校		0.072	0.078	0.078
羽村第一中学校		0.065	0.064	0.067
羽村第二中学校		0.061	0.064	0.059
羽村第三中学校		0.075	0.070	0.067
<b>3月 22日(金)</b>				
東保育園	晴れ	0.078	0.072	0.074
西保育園		0.074	0.072	0.075
しらうめ保育園		0.080	0.084	0.080
さくら保育園		0.074	0.077	0.073

測定日	測定場所	測定高さ		
		5 cm	50 cm	1 m
3月 21日(木)・22日(金)	小・中学校、市立保育園、学童クラブ	<b>3月 26日(火)</b>		
		栄学童クラブ	0.058	0.062
		小作台学童クラブ (西児童館)	0.095	0.096
		小作台第二学童クラブ	0.103	0.094
3月 26日(火)・27日(水)	雨	<b>3月 27日(水)</b>		
		東学童クラブ	0.084	0.077
		奈賀学童クラブ (中央児童館)	0.096	0.082
		富士見学童クラブ	0.074	0.071
3月 27日(水)・28日(木)	晴れ	<b>3月 28日(木)</b>		
		西学童クラブ	0.079	0.074
		松林学童クラブ	0.077	0.074
		武蔵野学童クラブ (東児童館)	0.099	0.095

### ▼市内の1,000m以上の公園の放射線量測定結果

測定地点	天候	測定高さ		
		5 cm	50 cm	1 m
<b>3月 14日(木)</b>				
川崎公園	雨・曇り	0.092	0.090	0.084
丸山下児童公園		0.086	0.087	0.084
神明東児童公園		0.077	0.074	0.078
あさひ公園		0.056	0.059	0.059
武蔵野公園		0.074	0.069	0.067
どんぐり山児童公園		0.067	0.068	0.065

測定日	測定場所	測定高さ		
		5 cm	50 cm	1 m
3月 14日(木)	園(12か所)	<b>3月 14日(木)</b>		
		ペリカン児童公園	0.065	0.066
		旭ヶ丘公園	0.080	0.082
		あけぼの杉児童公園	0.086	0.083
		グリーントリム公園	0.074	0.081
		けやき児童公園	0.080	0.074
		しらかば児童公園	0.092	0.087

# マナーを守って 快適自転車ライフ

問合せ 防災安全課交通・防犯係(内) 216

自転車は、手軽で環境負荷が小さく、  
健康増進効果が期待できる乗り物です。  
しかし、自転車は車の仲間。交通ルー  
ルやマナーを守り、安全に利用するとと  
もに保険に加入しましょう。

自転車は、手軽で環境負荷が小さく、  
健康増進効果が期待できる乗り物です。  
しかし、自転車は車の仲間。交通ルー  
ルやマナーを守り、安全に利用するとと  
もに保険に加入しましょう。

## 日ごろの自転車の乗り方を チェックしてみましょう！

日ごろ安全に自転車を利用しています  
か。あなたがいつも実践していることに  
✓をつけてみましょう。

- 自転車では、いつも車道を走っている。  
歩道は例外。
- 自転車で車道を走る時は、左側に寄つて走っている。
- 自転車が走れる歩道では、車道寄りを徐行し、歩行者を優先している。
- お酒を飲んだ時は自転車に乗らない。
- 二人乗りはしない。（幼児用座席に幼児を乗せる場合を除く）
- 友だちや家族などと並んで道路を走ることはしない。
- 暗くなったら、必ずライトをつけて走っている。
- 「止まれ」の標識があるところでは、必ず一時停止している。
- 信号無視はしない。
- 子どもを自転車に乗せる時は必ずヘルメットをかぶらせる。

✓の数が8個以上の人

いつも交通ルールを守って安全な自転車利用を心がけている人です。これからも安全に気をつけて、快適な自転車ライドを楽しんでください。



✓の数が4～7個の人



自転車を安全に利用するための意識が少し薄いようです。交通ルールは知っているだけでなく、守ることが大事です。

✓の数が0～3個の人



このまま自転車に乗っていると、自分が交通事故の被害にあつたり、ほかの自転車に乗っている人や歩行者にケガをさせたりする危険があります。自転車の交通ルールを1から勉強しましょう。

(出典：政府広報オンライン)